

の

葛

鐘

野

KADONO - NO - KANE

第 20 号
2013 年 4 月

京都光華女子大学図書館報

CONTENTS

館長からのメッセージ

わたしと図書館

総合検索を使ってみよう

わたしのすすめる1冊

貸出ランキング

トピックス



KYOTO KOKA WOMEN'S
UNIVERSITY LIBRARY

館長からの
メッセージ

「スロー図書館」のススメ



の だ たいぞう
図書館長 野田 泰三
人文学部 文学科日本語日本文学専攻
(日本中世史)

私をもっとも図書館を利用したのは大学院生時代です。演習での報告の準備や論文執筆のためなど、とにかくお世話になりました。

母校の文学部は文学科、哲学科、史学科の3学科からなり、それぞれに図書室(閲覧室)がありました。我々が主に利用した史学科閲覧室(略して“史閲”)は文学部東館の東北角に位置し、地下1階から地上3階まで突き抜けの書庫がありました。上層階が一般書籍、1階と地階が学術雑誌や貴重書のスペースで、鉄製の階段をカンカンカンと靴音をたてながら登り降りしていました。

なにせ古く薄暗いうえに、年中ひんやりした書庫。雑誌を探しに地階に降りるときなど、司書さんから「あまり長くいると結核に罹るから気をつけてね」と冗談ともつかぬ注意を受けたのを覚えています。

現在主流の可動式周密書架ではなく、戦前のふるぼけた鉄製・木製の書棚にホコリのつもった書籍や雑誌がずらり。ひとけのない薄暗い書庫に籠もり、お目当ての雑誌をみつけたあと、同じ段に並んでいる雑誌を手当たり次第にめくっていると、思いがけない論文を見つけた! などということもよくありました。

いま思えば、まことに贅沢な時間の使い方だったと思います。

ときはうつり、いまや図書館でも電子媒体が幅をきかせるご時世とあいなりました。もちろん電子媒体には電子媒体のメリットがありますし、かく言う私も日ごろ散々その恩恵をこうむっています。

でも、書棚の前でじっくりと本を眺め、これかと思った本は手にとってめくってみる。目的のものだけを探すのではなく、ときには立ち止まって周りのものにも目を向けてみる。一いわば“スロー図書館”のススメ。

こういったこともいまの時代には大切なのではないのでしょうか。

寄贈図書リスト

現・旧教職員ほか(平成24年1月~12月受入 寄贈者の五十音順・敬称略)

御物桂萬葉集 ほか / 朝比奈英夫	新・どうなっている!? 日本国憲法 / 後藤安子
せかいでいちばんおかねもちのすずめ ほか / 飯沼万里子	新たな社会福祉学の構築 ほか / 竹内弘美
保健・医療(日本社会保障前史資料 第1巻) ほか / 小笠原慶彰	応用栄養学(テキスト食物と栄養科学シリーズ7) ほか / 田中敬子
日本の仏教と文学 / 加治洋一	洛中洛外図大観 町田家旧蔵本 ほか / 野田泰三
平清盛 ほか / 加藤実	大津波襲来 ほか / 平塚智美
ろう者から見た「多文化共生」 ほか / 河原俊昭	保育を学ぶ人のために / 吉村啓子
ファーディとおちば ほか / 木戸美幸	属性叙述の世界 / 吉村弘美
被虐待児の専門里親支援 / 木村容子	社会福祉実習4訂 / 山口恵理子
愛宕日誌遺文 / 関節子	ソリューション・セリング ほか / 山中ちあき



この他にも学外の方からも多数の図書を御寄贈いただきました。改めて御礼申し上げます。



わたしと図書館

「書物の香り」

書物には香りがある。書物を手に取ったときに、一冊一冊特有の香りが立ちのぼる。新刊書からは処女の強さを秘めたインクの香り、古書からは何人もの手を経たその来歴を彷彿とさせる円熟した香り、古色蒼然とした時代物からは仄かにかび臭くそれでいてしたたかな香り……。図書館の書庫に入ると、まずその書庫特有の香りが鼻をくすぐる。何千冊何万冊という書物の、そのそれぞれがもつ香りが渾然となって書庫には立ち籠めているのである。

書物の電子化が急速に進んでいる。電子書籍は言うまでもなく、図書館そのものの電子化が声高に叫ばれる。世の中は電子データ、デジタルデータのオンパレードだ。それこそが〈時代〉だ、と。電子化は、検索の利便性や空間の経済性、出版作業全体の効率化、遠方からの閲覧が可能になるなどなど、その利点を挙げれば切りがない。確かに本当に素晴らしいことではある。

しかし、それでもなお、アナログ時代に属する甲羅を経た老骨には、この無味無臭の剥き出しのデータのみ、という

かじょういち
加治 洋一

キャリア形成学部 キャリア形成学科
(インドの思想・仏教)



世界に馴染めそうもないのである。紙の書物からは、デジタルデータにはない、太い束になった重層的なく暖かな情報を受け取ることが出来る。装丁、版面、書体、紙の手触り、香り、先人の読み跡……。こういったものすべてが同時に束になって伝えられるアナログ情報世界のえも言われぬ豊かさ。

古い和書を手にすると、つい書き込みを探している。先達はここをどう読んだのだろう、と。あ、この染みは、わたしの前にこの書を手にとった御仁が、お茶でも零した跡かな、と。書物を読む楽しみはこんなところにもある。文字情報だけではなく、実に読書は五感を持ってするものなのである。馥郁たる香りを筆頭に、こういうまことに余分なデータも含んで書物なのだ。これらをそぎ落とした剥き出しのデータの世界は、老人にはちと辛い……。こうして古〜いわたしは紙の書物にしがみつ続きける。なるほど図書館が必要なわけだ(笑)



つちや ひさこ
土谷 長子

短期大学部 こども保育学科
(幼児教育学・保育学)

一念復帰して大学院への入学を決めたのは、平成 6 年、そして平成 7 年が明けた時に起きた阪神大震災。大学院への入学のために大学時代の卒論が必要だったのですが、それは阪神間にある母校の図書館にありました。その図書館も被災し、伺った話では十何万冊ある蔵書はがれき状態だったそうです。当時入学試験も実施するかどうか危ぶまれたものの、どうにか 4 月に向けての手続きが行われることになりました。

さて問題の卒業論文。これが手に入らなければ今年はいきりめないといけなかな、とっていました。ところが、「見つかりました」と連絡をいただいたのは依頼の電話をしたわずか 10 日後ぐらいだったと思います。大学の組織そのものがどうなるかと危ぶまれるような状態の中で、一人のために資料を探していただけるなんて実はあまり期待をして

「わたしと図書館」

いなかったの、この時の感激と感謝は言葉にできないほどでした。また同時に、図書館の方々の専門性にも感銘を受けました。

もともと図書館という場所は、小学校の時から好きだったのです。当時は児童文学全集を片端から読破したり、伝記物や推理小説との出会いも小学校の図書室でした。しかしこの時、図書館はただ本や資料がたくさんある場所ではなく、それらの資料を専門性を持って管理・把握してくださっている方がいる場所であることに改めて気づき、さらにいっそう図書館に親しみを感ずることができるようになりました。

京都光華女子大学の図書館にも専門性を持った職員の方々がいらっしゃいます。学生の皆さんもそうした方たちと触れ合うことで、さらに図書館への親しみがわくのではないのでしょうか。大いに活用していただきたいと願っています。

総合検索(DI)を 使ってみよう

昨年、9月より新しい検索機能「総合検索」が加わりました。総合検索とは、一般的にディスカバリー・インターフェイス(通称:DI)と呼ばれる新しいOPACです。進化したOPAC機能の他、図書館以外の検索を総合的に行える機能を持っています。この“DI”をうまく使い、効果的に資料や情報集めをしましょう。

検索してみよう

検索対象タブで検索するデータベースを指定します

検索対象タブを選択することにより、用途にあった検索が可能です。

- 「本学所蔵」・・・本学のOPAC検索ができます。
- 「他大学所蔵」・・・Nacsis目録検索により、他大学の所蔵確認ができます。
- 「国内論文」・・・CiNiiによる、国内の論文検索ができます。
- 「国立国会図書館」・・・国立国会図書館サーチにより、国内の様々な機関の資料を検索することができます。
- 「Amazon」・・・Amazonによる、資料の検索ができます。
- 「Google Books」・・・Google Booksによる書籍のインデックス検索ができます。
- 「私の本棚」・・・私の本棚に登録した資料の検索ができます。

検索ボックス

- ・キーワード検索
タイトル、編著者、件名、ISBNを対象に検索ができます。
- ・キーワード候補
検索条件を入力時に、過去に入力されたキーワードの候補を提示します。



詳細検索

詳細検索画面を表示します。複数のフィールドに条件を指定して検索ができます。

結果をみよう-①

並び順

検索結果の並び順は、「関連度」「出版年」「新着日」「タイトル」「著者」でソートできます。

絞込条件

「資料種別」「著者」「出版年」などの絞込条件が表示されます。



検索結果一覧表示

書名や編著者名などの資料情報、貸出中の図書には貸出情報が表示されます。

結果をみよう②

ログイン

各自のID、パスワードでログインすることで、予約や私の本棚などの利用ができます。

電子メール

ログイン後に検索を行うと、検索結果の情報を学内メールに送信することができます。



Amazon 書評表示

「Amazon書評を開く」をクリックすると、Amazonの書評を確認できます。

予約

貸出中の資料に限り、予約ボタンが表示されます。こちらから資料の予約を行うことができます。

ログイン

ログイン画面



ログアウト

利用後はDI画面右上のログアウトで終了しましょう。

私の本棚を使おう

本棚へ登録(ログイン時に表示)



「本棚へ登録」ボタンをクリックすると、その資料が「私の本棚」に登録されます。プルダウンメニューの「タグなどを入力し登録」を選択すると、タグやメモを付けることができます。登録したリストはDIトップ画面の個人メニュー「私の本棚」より確認ができます。


まだまだある、こんな機能

スペルチェック機能

スペルの打ち間違い時に表示されます。



借りた資料(ログイン時に表示)

以前に借りたことのある資料には、のマークが表示されます。検索結果詳細画面より確認ができます。

所蔵:	巻号	予約人数	刷年	所在	請求記号	資料ID	貸出区分	状況	備考
		0	201106	2階文庫コーナー	文庫	0211100404	一般		

B わたしのすすめる1冊 K



「 火 車 」

なるいわ のぶお
鳴岩 伸生
人文学部 心理学科
(臨床心理学)

宮部みゆき著 新潮社
1998年刊
2F文庫コーナー



私が宮部みゆきさんの『火車』を読んだのは、ちょうど大学生の頃だった。当時の私は、推理小説に全く関心がなかった。正確に言うと、関心を失っていたのである。

実は、小学生の頃の私は、モーリス・ルブランの「怪盗ルパン」シリーズや、コナン・ドイルの「名探偵シャーロック・ホームズ」シリーズを読みふけり、主人公の活躍ぶりに心躍らせたものだった。これらの作品は今でも好きである。しかし、中学か高校の頃だったと思うが、ある有名な日本のミステリー作家が書いた作品を読み終えたときに、推理小説への熱が一気に冷めてしまった。

当時流行していた推理小説は、殺人のトリックを巧妙に描くことばかりに力点がおかれ、殺人の動機はごくシンプルに

描かれていたように思う。例えば、被害者が悪人として描かれるか、あるいは、その程度の恨みで人は殺さないだろうという設定なのである。そこには、「どうして人が殺人を犯すに至ってしまったのか」という真実に迫るところがなく、当時の私には、暇つぶしの娯楽にしか見えなくなってしまったのである。

そんな私に、サークルの先輩が「この作品は他のとは違うから、だまされたと思って、一度読んでみてくれ」と言うので、本当にだまされたと思って読んでみたのが『火車』であった。推理小説特有の引き込まれるような展開の中で、殺人に至る背景が丁寧に描かれ、さらに現代社会の抱える矛盾にまで迫る視野の広がりには驚かされた。皆さんも、だまされたと思って、一度読んでみてほしい。



「 ブ と タ の あ い だ 」

ひらの かよこ
平野 加代子
健康科学部 看護学科
(基礎看護学)

小泉吉宏著 メディアファクトリー
2007年刊
2階閲覧室 159 S/KoYo



この本は「ブッタとシッタカブッタ」シリーズの続編です。「ブッタとシッタカブッタ」はマンガでしたが、今回、ご紹介する「ブとタのあいだ」は、文章とマンガで楽しめる本です。「知るという方法」「わかる」「全体を見る」「視点を変える」など29編の短編テーマからなっています。この本を初めて手にしたときは、主人公のブタが面白いリアクションをするので、あっという間に読んでしまいました。最初はあまり深く考えることがなかったのですが、気が滅入っているときに、偶然この本に目が行き、手にとってパラパラと読み始め、気がつくと「こんなに考えさせられる本だったかしら？」と思う

ようになりました。今では、その日に気になったテーマを読んだり、時にはマンガだけ読んでブタの表情やことばに癒されたり、考えさせられたりしています。序に、「ブタ」の「ブ」と「タ」のあいだに何があるのか？これはある意味、抽象表現なんだけど、ブを表としてタを裏としてもいい。右と左のあいだには何があるのか？好きと嫌いのあいだには？・・・中略・・・何も無いとも思えるし、何かあるとも思える。僕はこの真ん中にあるともないともいえるものをみるのが、心を安らかにする「楽」への道だと思っている。このシンプルな問いかけに、あらためて考える「自分って何？」「生きるって何？」自分を見つけるきっかけになる本です。

「私と図書館」

図書館で長年勤務された久保富恵さんが、平成24年度末で定年退職されます。様々な思い出を振り返りながら語っていただきました。



くぼ ともえ
久保 富恵
図書館事務室

Q1 奉職された当時は現在の体育館の南側にあった建物(旧清風館)が図書館でしたが、当時の思い出をお聞かせください。

私が勤めた頃の図書館は3階建てで、1階は館長室、事務室、洋書の書庫、2階が3階までの吹き抜けになった閲覧室と和書の書庫で、3階は和書と研究紀要の書庫でした。1階の書庫は、卒業の頃になってもここに書庫があったなんて知らなかったという学生さんもおられるほど、いつも締め切った状態でした。

閲覧室には一部の図書と窓際に辞典などが並んでいるだけで、ほとんどの図書は書庫にありましたので一日に何度も書庫への往復をしていました。2階と3階の書庫はらせん階段で行き来できるようになっていて、最初の頃は階段が揺れるので怖かったのが思い出されます。また、館内に入るには、スリッパに履き替えることになっていましたので、帰るときに、履いてきていたブーツが無くなってたということもありました。

Q2 図書館に勤務された中で思い出に残る事柄などありましたらお聞かせください。

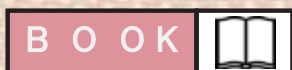
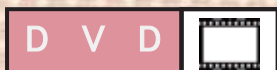
現在では、蔵書検索はパソコンを使ってすぐに調べられますが、1996年頃までは目録カードを繰って目的の本を探すというものでした。後にコピーして作るようになりましたが、目録カードを1枚ずつ手書きして、ケースに組み込むという根気のいる作業を行っていました。貸出も同様に、個人カードを作り手作業で記録していました。

いまの図書館は以前に比べ閲覧室も書庫も何倍も広くなりました。現在、業務内容もパソコンに向かいデータ登録、貸出はバーコードを読むことで記録されます。電算化により業務は大きく変わりました。せつせと目録カードを作っていた、あの頃を懐かしく思います。

お話ありがとうございました。今後とも学外からのご指導のほど、よろしくお願いいたします。

みんなは何を読んでる？何を見てる？昨年度のランキングを発表します!!

図書館 B O O K & D V D
貸 出 ラ ン キ ン グ



1位 塔の上のラプンツェル (AVNo.3539)

2位 アリス・イン・ワンダーランド (AVNo.3350)
パラダイス・キス (AVNo.3527)

3位 バーレスク (AVNo.3371)

第1位

「万能鑑定士Qの事件簿 1」 松岡圭祐著
角川書店2010年刊
1F学生選書コーナー 文庫

2 スイミー：ちいさなかしこいさかなのはなし / レオ=レオ二作	726.5 / LiLe 1F 絵本コーナー
2 眠りの森 / 東野圭吾著	文 庫 2F 文庫コーナー
4 新TOEICテスト470点攻略本 改訂版 / バク・ドゥグ著	830.79 S / TOEIC / (t) 1F ステップコーナー
4 妖怪アパートの幽雅な日常1 / 香月日輪著	文 庫 1F 学生選書コーナー
4 妖怪アパートの幽雅な日常2 / 香月日輪著	文 庫 1F 学生選書コーナー
4 どちらかが彼女を殺した / 東野圭吾著	文 庫 2F 文庫コーナー
8 三匹のおっさん / 有川浩著	913.6 / AHi 3F 閲覧室
8 万能鑑定士Qの事件簿 2 / 松岡圭祐著	文 庫 1F 学生選書コーナー
8 ビブリア古書堂の事件手帳：葉子さんと奇妙な客人たち / 三上延著	文 庫 1F 学生選書コーナー

STAFF's コメント

DVD部門は上位2作品がディズニー映画でした。BOOK部門はシリーズ作品が占める中、絵本の名作「スイミー」が2位に入りました。

TOPICS!

学生選書ツアー開催



11月8日(木)にジュンク堂BAL店で、毎年恒例の学生選書ツアーを実施しました。実際と同じ学生さんの目線で選ばれた本は、図書館の貸出の中でも人気があります。今回も約80冊の本を選んでいただきました。1階「学生選書コーナー」に配架されていますので、ぜひ手にとってみてください。興味のある方は、来年の参加をお待ちしています!!

みなさん真剣に選んでくれています

図書館古本市開催

お友だち同士、ご夫婦、家族連れ…
顔ぶれも多彩でした!!



11月18日(日)のあかね祭(学園祭)で、図書館としては初の試みの古本市を開催しました。図書館で重複して不要になってしまった本やビデオなど、少しでも必要としている方の手に届けばとの企画でした。おかげさまで当日は200名を超える来場者があり大盛況のうちに終了しました。一時は会場内が混み合うという予想外的一幕もありました。足を運んでくださった方々、ありがとうございました。



本学所蔵〈伊達政宗書状〉の修補—文化財修補の世界—



1月17日(木)~2月16日(土)の期間、図書館1階に展示スペースを設け、『本学所蔵〈伊達政宗書状〉の修補—文化財修補の世界—』と題したパネル展を文学部と共同で開催しました。本学所蔵の傷みの激しい伊達政宗書状(掛幅)を、平成24,25年の2年間で修補しています。その様子は文学部のブログで紹介されていますが、今回は中間報告としてのパネル展示です。文化財修補という奥深い世界を垣間見る貴重な機会であるとともに、多数の女性がこの世界で活躍されているという新たな一面を紹介できました。



細やかな作業の流れを興味深く見ていただきました

編集後記

図書館報「葛野の鐘」20号をお届けします。ご寄稿いただいた皆様には心より御礼申し上げます。図書館とみなさまをつなぐこの図書館報も、今号でようやく20号となりました。今後とも図書館をより身近感じていただけるよう、紙面づくりを充実させていきたいと思っております。

葛野の鐘 第20号
2013年4月発行



京都光華女子大学図書館
京都市右京区西京極葛野町 38
TEL (075)325-5399
E-mail: lib@mail.koka.ac.jp
http://www.koka.ac.jp/toshokan/



*「葛野の鐘」とは図書館の屋上にある鐘楼で、葛野の地に朝夕鳴り響いています。そこから、創刊時の図書館長により命名されました。